

4月15日は成国45歳の誕生日

今日4月15日は、成田国際高校の46回目の創立記念日です。人間の年齢の教え方而言えば、働き盛りの45歳の誕生日です。創立記念日にあたり、創立当時のエピソードと本校の沿革（えんかく：あゆみのこと）をふりかえり、本校の使命と伝統を確認しましょう。

地元の期待を担って成田西高校創立

本校の創立は1975年（昭和50年）です。当時は、県立高校であっても地元の市町村が学校建設費の一部を負担しなければならない制度があり、本校創立にあたっては、印旛郡市11市町村が経済的援助をしてくれました。当時、成田市内には私立の成田高校と成田農業高校（成田園芸から現成田西陵高校）しかなく、成田地区初の県立普通高校として地元の期待が大きかったのです。期待の背景にあるのは、日本の空の玄関として開港間近だった新東京国際空港（現成田国際空港）の存在です。本校創立の3年後に開港する同空港の関係者と家族の成田への転入増加、空港の人材育成も地元の期待に含まれていたのです。

第1期生の入学試験は、当時の成田農業高校で、開校式と入学式は、45年前の今日4月15日に成田西中学校の体育館を借りて行われました。1期生は180名（男子115名、女子65名）の4クラスでした。

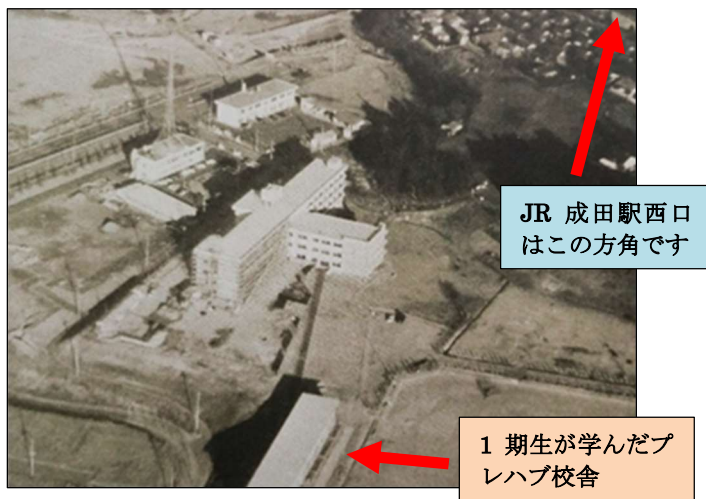
プレハブ校舎でスタート

本校開校当時、成田ニュータウン全体の建設は始まったばかりで、現在のJR成田駅西口もありませんでした。そのため、電車利用の生徒は、現在のJR成田駅東口（京成の成田駅側）からJRの線路沿いに歩き、踏切を渡り、坂道を上り下りして登校しました。

1期生の高校生活は、赤土のむき出しになった造成地に立つ1棟のプレハブ校舎から始まりました。雨が降ると校庭はまるで水田の中を歩く状態で、晴れて風が吹けば砂漠のようになりました。現在の緑豊かな学校からは想像できませんが、当時は植栽もほとんどなく、教職員、生徒、PTA、地域の住民も協力して環境整備に力を入れました。植えたばかりの木を枯らしてはならないと、夏休みは「灌水（かんすい）当番」となった生徒が登校して水やりをしました。

創立2年目の写真

右の写真は、創設2年目の普通教室棟と昇降口棟が完成した時のものです。先日入学式を行った体育館も特別棟もまだありません。学校の周囲を見れば、現在JR成田駅西口からまっすぐ伸びる道路も完成していないことがわかります。裏面に現在の写真をのせましたので比較してください。



記念誌を読んで感じる志（こころざし）

創立十周年・二十周年・四十周年に出された記念誌を読んで感じるのは、開校当時に学校内にみなぎる熱い気持ちです。恵まれた教育環境ではない中でも、一生懸命学校生活を送る生徒の姿と、教職員、生徒、PTA が文字通りスコップや鎌を握って環境整備に汗を流す姿です。フロンティア精神に満ちあふれ、学校の伝統を我々がつくるという志が伝わってきました。



成国はグローバル教育のパイオニアとして歩んでいる

開校後は、1987年県内初の英語科を設置し英語教育に力を入れ、1992年には校名を成田国際高校へ変更して、英語科の他に国際教養科も設置しました。2006年からは普通科と国際科の2学科編制になりました。2015年から5年間は、世界で活躍する人材を育てる「スーパーグローバルハイスクール」に文部科学省から指定されました。こうして本校の歴史を振り返ると、グローバル教育のパイオニアとしての使命を担って歩んできたことがわかります。これからもパイオニアとして発展を続けるためには、常に新しいものに挑戦する“進取の精神”が何よりも大事です。世界中が困難な状況のさなかに入学したみなさんこそ、成国の新たな伝統を刻む意気込みが必要です。

* * * * * 本校のおもな沿革 * * * * *

1974年（昭和49年）12月11日	千葉県教育委員会で千葉県立成田西高等学校の設置が決まる
1975年（昭和50年）4月15日	開校式と入学式を成田市立西中学校で行う 1期生入学 4クラス
1976年（昭和51年）4月5日	普通教室棟、昇降口棟完成【写真参照】
1978年（昭和53年）3月27日	管理・特別教室棟（1期工事）体育館完成
1979年（昭和54年）4月7日	5期生入学 8学級となる
1980年（昭和55年）6月	正門（はばたきの門）完成
1984年（昭和59年）3月12日	第1回日米高校交流実施
1984年（昭和59年）4月7日	10期生入学 10学級となる
1987年（昭和62年）4月1日	千葉県初の英語科が設置される
1987年（昭和62年）4月7日	13期生入学 普通科9学級、英語科1学級となる
1988年（昭和63年）3月3日	第1回日豪高校交流実施
1991年（平成3年）2月15日	文化施設落成記念式典
1992年（平成4年）3月25日	国際交流棟完成
1992年（平成4年）4月1日	校名を千葉県立成田国際高等学校に改める
1992年（平成4年）4月7日	13期生入学 普通科9学級、英語科1学級となる
2006年（平成18年）4月1日	3学期制から2学期制へ、学年制から単位制へ移行
2006年（平成18年）4月7日	32期生入学 普通科3学級、国際科3学級となる
2007年（平成19年）4月9日	33期生入学 普通科4学級、国際科3学級となる
2010年（平成22年）4月7日	36期生入学 普通科5学級、国際科3学級となる
2015年（平成27年）3月31日	文部科学省からスーパーグローバルハイスクール（5年間）の指定
2020年（令和2年）4月7日	46期生入学←みんなが入学した

創立記念日の由来

*前号の「頭の体操 1」の灘中学校入試問題（数学）の解答は次号に変更します。

1974年（昭和49年）12月11日	千葉県教育委員会で千葉県立成田西高等学校の設置が決まる。
1975年（昭和50年）4月15日	開校式と入学式を成田市立西中学校で行う。1期生入学4クラス
1976年（昭和51年）4月5日	普通教室棟、昇降口棟完成
1978年（昭和53年）3月27日	管理・特別教室棟（1期工事）体育館完成
1979年（昭和54年）4月7日	5期生入学 8学級となる
1980年（昭和55年）6月	正門（はばたきの門）完成
1984年（昭和59年）3月12日	第1回日米高校交流実施。
1984年（昭和59年）4月7日	10期生入学 10学級となる
1987年（昭和62年）4月1日	千葉県初の英語科が設置される
1987年（昭和62年）4月7日	13期生入学 普通科9学級、英語科1学級となる
1988年（昭和63年）3月3日	第1回日豪高校交流実施
1991年（平成3年）2月15日	文化施設落成記念式典
1992年（平成4年）3月25日	国際交流棟完成
1992年（平成4年）4月1日	校名を千葉県立成田国際高等学校に改める
1992年（平成4年）4月7日	18期生入学 普通科3学級、英語科2学級、国際教養科3学級となる
2006年（平成18年）4月1日	3学期制から2学期制へ、学年制から単位制へ移行

2006年（平成18年）4月7日	32期生入学	普通科3学級、国際科3学級となる
2007年（平成19年）4月9日	33期生入学	普通科4学級、国際科3学級となる
2010年（平成22年）4月7日	36期生入学	普通科5学級、国際科3学級となる
2015年（平成27年）3月31日		文部科学省からスーパーグローバルハイスクール（5年間）の指定
2020年（令和2年）4月7日	63期生入学←みんなが入学した	